

## 物干金物サンウィングスリム 取扱説明書

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読み下さい。また本書はなくさないように保管して下さい。

### 操作方法

水平・上40度・垂直(収納)の3段操作が竿を持って左右同時に行なえます。

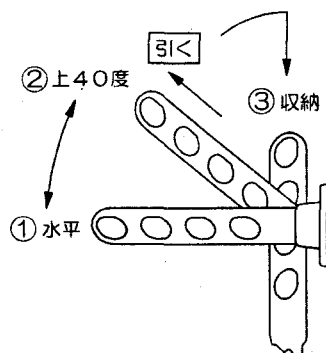
各位置への切替えは、通した竿のほぼ中央を持ってゆっくりと行なって下さい。

①→②へは、竿を持ち上げれば切替わります。

②→③へは、竿を一旦引いてから収納します。

※上40度以上は、風で収納しないよう引掛りが設けてあります。

③→②→①への切替えは、竿を持ち上げて手前に引けば切替わります。



### 取扱いに際しての注意事項

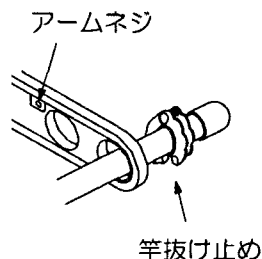
①商品にぶら下がる等、無理な力はかけないで下さい。

②ヒモやロープ類は使用しないで下さい。

①②共、破損の原因となりケガの原因にもなります。

③竿の落下に注意して下さい。落下防止のために市販の竿抜け止めを必ずご使用下さい。

④操作する時は指はさみ等に注意して、周辺に障害物がない事を確認して下さい。



### メンテナンスについて

取付けがゆるんで、ぐらついた場合や、アームに付いているネジがゆるんだ場合は直ちに締め直して下さい。

いつまでも安全かつ美しくご使用して頂くために、定期的なお手入れをして下さい。

#### ～お手入れ方法～

- ・日常的には柔らかい布でから拭きして下さい。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布で拭いたあと水拭きして最後に布で水分を拭き取って下さい。
- ・シンナー、ベンジン、タワシ等を使って清掃することは避けて下さい。変色、キズ等の原因となります。
- ・塗装がはがれたりした場合は、市販の油性ペンキで補修して下さい。

## ● 物干金物サンウィングスリム 取付け上の注意 ●

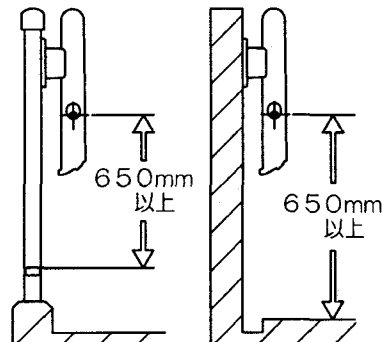
●正しく施工して頂くために、施工前に必ずこの「取付け上の注意」をお読み下さい。

- ⚠ 注意 1 この物干金物は家庭用です。物干し以外の用途には使用しないで下さい。
- ⚠ 注意 2 落下事故防止のため、物干金物をベランダの外側には取付けないで下さい。
- ⚠ 注意 3 非常口、避難ハッチ等の妨げにならない場所にお取付け下さい。
- ⚠ 注意 4 高所での作業は部品等の落下に十分注意して下さい。

### 手摺(腰壁)側に取付ける時の「取付け高さ」について

幼児のベランダ乗り越えによる落下事故防止のため、物干金物は極力高い位置に取付けて下さい。

公営住宅建設基準では、「足がかり」や「足のかかる部分」から650mm以内に再び「足のかかる部分」がある場合は、そこからの手摺高さが850mm以上となるように定めています。しかし手摺をそんなに高く出来ませんので、物干金物の取付位置を高くする必要があります。



※安全に関する事なので、公営住宅でなくても同様の配慮をお勧めします。

### ●取付け場所・位置

物干金物の取付け場所や位置(高さ等)については図面指定があればそれに従い、ない場合は御施主様との打ち合わせにより決定して下さい。

構造や取付け方法によっては、その場所に下地材を前もって準備しておく必要があります。

### ●取付け部の強度

使用するネジ等が十分に効く事だけでなく、その他の影響にもご注意下さい。

- ・サイディング材の裏に中空部がある場合、その奥の柱にコーチスクリュー等を効かせようとすると外壁材が破損する場合があります。
- ・外壁材の縁から近い所に穴あけ・ネジ締め等を行った場合も、ひびが入って後から破損や浸水する恐れがあります。

### ●ネジの長さ

壁材が厚く、取付け面から下地材(ネジが有効に効く部分)までが遠い場合は、それに見合った長さのネジをご用意いただく必要があります。

### ●防水処置

取付ネジ部から浸水があると、柱の腐食にまで進行する恐れがあります。

外壁材などに下穴をあけたら穴やその周辺に防水シール材を充填し、浸水のないようにして下さい。

物干金物の外周部にシーリングをした場合も、取付ネジ部や金物構造の隙間から浸水がありますので必ず穴をあけた部分の防水処置をして下さい。